

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成26年度)

2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ②ライフ・イノベーション分野(1/14)

	評価区分(※)	評価結果 (ⅠとⅡとⅢの平均値)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗に関する評価	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	総合評価	
さがみロボット産業特区 (神奈川県)	正	4.2	4.2	4.2	4.3	<ul style="list-style-type: none"> ・基盤づくりが着実に進んでおり、全体として順調な進捗状況である。特に生活支援ロボットの实用化のために、制度的な要件を考慮して関係機関と調整し、多数の実証実験のみならず製品化までも実現したことは高く評価できる。 ・近隣の横浜、川崎の産業開発地区との戦略的な差別化と連携が必要である。 ・現段階では、開発環境や基盤整備、製品開発を中心とした事業運営となっている印象を受けるが、今後は実用化された製品を社会に認知、普及させるための支援や取組みを拡充すべきである。

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)

※「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。